

わたしたちこんな活動しています

# サークル紹介

## ししゅうグループ セプテンバー

身近で使える作品づくり



- 活動日時  
第1～3水曜  
10:00～15:00
- 活動場所  
駅前交流プラザ「よろーな」
- 会費  
月額 3,000円
- 連絡先  
関口 幸子さん  
☎01654②0802



ししゅうグループ セプテンバーは、平成2年9月に行われた市民講座の終了とともにサークルが発足しました。講座が9月に行われたことから、「セプテンバー」と命名し、今年で25年目になります。

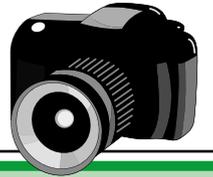
作っている刺しゅうは、おもにヨーロッパで発達してきたフランス刺しゅう、アジユール刺しゅう、イギリスのブラックワーク、ドイツのハーダンガー刺しゅう、そのほかパナマのモラ手芸などです。

これまで、喜信堂ギャラリーで平成4年から10回の作品展を開催し、平成21年には西條2階で20周年展を開催、平成23年からは市民文化祭で作品を展示しています。

セプテンバーでは、伝統や技術を大切にしながら生活に身近で実用品として使える作品づくりを目指し、それ以上に楽しいひとときを共に過ごすことをモットーにしています。関心がある方の入会を歓迎します。

## なよろ写真集団「翔」

### 心の感じるままに シャッターを押す



- 活動日時 不定期（日常の創作活動は自由）
- 活動場所 市民文化センター
- 会費 なし（必要に応じ実費徴収）
- 連絡先 客野 宣雄さん  
☎01654③9463

なよろ写真集団「翔」は、昭和44年に市内の職域カメラクラブや個人の写真愛好家が集まり、設立された全日本写真連盟名寄支部が前身で、40年を超える写真活動で社会文化に貢献してきましたが、会員の高齢化や減少により、一度解散。平成22年4月に写真愛好家のグループとして解散当時の会員と新たなメンバーを加えて発足しました。

写真は、年齢や性別や職業に関係なく、また時間に縛られることなく自由に心を感じるままにシャッターを押す、四季それぞれの出会いやふれあいを誰もが一緒に楽しめるのも魅力のひとつです。

なよろ写真集団「翔」では、写真を楽しみ、年1回の作品展（写真展）を行うことを目的としています。作品展では、特にテーマを決めず自由な撮影活動・題材で、被写体は動植物、人物、自然風景、スナップなどそれぞれ得意分野で撮影者独特のカメラアイで個性を発揮しています。

今まで写真創作活動だけで発表の場が無かった方など、一緒に写真を撮る楽しみませんか。老若男女年代を問わず皆さんの入会をお待ちしています。



「サークル紹介」では、市生涯学習課発行のサークル便利帳に掲載している団体を紹介しています。